

令和3年度 学校評価年度末アンケート(保護者・生徒・教員対象)集計結果

◎評価基準

1 よくできている	2 できている	3 あまりできていない	4 できていない
-----------	---------	-------------	----------

区分	No.	アンケート項目	教職員 項目別 平均値	生徒 項目別 平均値	保護者 項目別 平均値	
確かな学力(学力の三要素)	1	生徒が主体的に取り組む総合的な探究の時間を実践されている。	1.7	1.7	1.9	
	2	授業改善を積み重ねられている。	1.9	1.9	2.0	
	3	学力が身に付く評価の在り方を研究・実践されている。	2.1	2.0	2.0	
	4	各教科・科目、総合的な探究の時間、学校行事等教育活動全体を効果的に連携されている。	2.3	2.1	2.0	
	5	I C Tの効果的活用の研究を行い学習活動に取り入れられている。	2.1	2.2	2.0	
	6	探究活動に役立つ環境整備がなされている。(図書、I C T等)	1.9	2.0	2.0	
地域社会を尊重し国際社会に参画する・	7	学校はSDG sの実践の場となっている。(SDG s day, SDGs week設定、ゴミ、エネルギー削減活動等)	1.8	1.5	1.7	
	8	地域社会を学びの場とし、多様な人々や多様な考え方に会う学習活動が行われている。	1.9	1.8	1.9	
自律性人(主体性)	9	成功失敗に関わらず生徒本人に考えさせ、挑戦させる学習活動を行っている。	2.2	2.0	2.0	
	10	主体性や協働性を育てる部活動や生徒会活動が工夫されている。	2.2	1.9	2.0	
	11	自他の健康と安全を守る力の育成を全教育活動で行われている。	2.0	1.8	2.0	
幅広い進路希望が実現する	12	自らのよさや適性を発見できるよう、幅広い学習と多様な経験ができる教育課程が整備されている。	2.1	2.0	2.0	
	13	進路実現に資する行事の開催と全職員によるよい指導と支援が行われている。	1.7	1.9	2.0	
	14	国際的な視野を持ち社会に貢献できる自立した人間を育成する、体系的なキャリア教育体制が整備されている。	2.1	1.9	2.0	
信頼される開かれた学校	15	生徒・保護者・地域等への情報発信のため、ホームページが充実している。	2.1	2.0	2.0	
	16	地域社会と協働しその発展と生徒の成長が両立する学習活動が展開されている。	2.1	2.0	2.0	
	17	保護者との連携や共通理解を深めるため、P T A活動や各学年次保護者会、三者面談等が行われている。	2.1	2.0	2.0	
	18	教育活動を的確に評価し、改善が切れ目なく行われている。	2.2	2.0	2.1	
指導推進	19	社会の変化に対応し未来を展望した教育活動を実現するために、固定観念にとらわれない学校づくりに挑戦している。	2.1	1.9	2.0	
			合計平均	2.0	1.9	2.0

※アンケートの各項目の文章は、保護者対象のものを掲載しました。